

平成17年度 診療報酬調査専門組織・医療機関のコスト調査分科会における調査研究について（案）

調査研究名	目 的	内 容	スケジュール
<p>1 診断群分類を活用した医療サービスのコスト推計に関する調査研究 (DPCコスト調査研究)</p>	<p>DPC別コストデータからコストを把握し、将来の診療報酬体系の設計に役立つ基礎データを作り、今後のコスト計算の環境整備を行うものである。</p> <p>したがって、この研究の成果は、調査対象医療機関毎のコストデータを公表するために使用するものではなく、標準的な尺度を検討するために活用するものである。</p>	<p>【調査の対象】 DPC調査対象施設</p> <p>【調査研究の内容】 平成16年度調査研究を踏まえ、より正確かつ簡便なデータ収集を可能とする方法論の確立という視点からの調査票及びデータ収集方法の見直しを行った上で、次の調査研究を行う。</p> <p>① 看護業務の評価 ② ICU業務の評価 ③ 分析と調査結果の検討 (調査参加施設のヒアリングを含む)</p>	<p>7月 コスト調査分科会において調査案の審議・決定</p> <p>8月 中医協基本小委に報告</p> <p>8月～12月 調査実施</p> <p>1月～2月 分析と調査結果の検討</p> <p>3月 結果報告</p>
<p>2 医療機関の部門別収支に関する調査研究</p>	<p>調査対象病院から実際の収益・費用データ等を収集し、共通ルールに基づき、入院・外来部門の診療科別のコストを把握するための環境整備を行うものである。</p>	<p>【調査の対象】 10病院程度</p> <p>【調査研究の内容】</p> <p>○ 平成16年度調査研究において把握されたデータ収集上の課題や原価計算方法の課題を基に、次の調査研究を行う。</p> <p>① 一般原価調査 (入院、外来部門の診療科別コスト分析を行うための調査)</p> <p>② 特殊原価調査 (中央診療部門(手術、検査、画像診断)に配賦された費用を各診療科へ配賦する際の等価係数の設定を行うための調査)</p> <p>○ これらの調査研究を通じて、統一的手法に基づく複数の医療機関における部門別収支状況を把握するための手法開発を行う。</p>	<p>7月 コスト調査分科会において調査案の審議・決定</p> <p>8月 中医協基本小委に報告</p> <p>11月 調査実施</p> <p>12月～2月 集計・分析</p> <p>3月 結果報告</p>

調査研究名	目的	内容	スケジュール
3 医療安全に関するコスト調査	医療機関等における医療安全に係るコストの実態を把握し、医療の安全確保等に関するコストの評価の在り方について検討するための基礎資料を得ることを目的とする。	<p>【調査の対象】 社会保険による診療等を行っている全国の病院、一般診療所、歯科診療所、保険薬局及び訪問看護ステーション</p> <p>【調査の内容】</p> <p>① 医療安全管理体制の整備状況及びそれに伴うコストの調査 (人件費、材料費、医薬品費、感染性廃棄物処理費、医薬品の保管・管理・取扱に関するもの)</p> <p>② 感染防止対策の整備状況及びそれに伴うコストの調査</p> <p>③ その他医療安全のため行っている施策及びそれに伴うコストの調査</p> <p>④ ①～③が医業収入に占める割合の調査</p>	<p>7月 コスト調査分科会において調査案の審議・決定</p> <p>8月 中医協基本小委に報告</p> <p>9月 調査実施</p> <p>10月 集計・分析</p> <p>11月 結果報告</p>
4 医療のIT化に係るコスト調査	医療機関等におけるIT化に伴うコストの実態を把握し、診療報酬体系における評価の在り方について検討するための基礎資料を得ることを目的とする。	<p>【調査の対象】 社会保険による診療等を行っている全国の病院、一般診療所、歯科診療所、保険薬局及び訪問看護ステーション</p> <p>【調査の内容】 IT(電子カルテ、オーダーリングシステム、レセプト電算処理システム等)について、次の調査を行う。</p> <p>① IT導入に係るコスト (システムの導入に要する費用、人件費、その他)</p> <p>② IT運用に係るコスト (システムの管理費用、メンテナンスに係る人件費、その他)</p> <p>③ IT導入に伴う効果 (効率化されたことによる人件費等)</p> <p>④ ②、③が医業収入に占める割合の調査</p>	<p>7月 コスト調査分科会において調査案の審議・決定</p> <p>8月 中医協基本小委に報告</p> <p>9月 調査実施</p> <p>10月 集計・分析</p> <p>11月 結果報告</p>